

< 研修の成果について >

- ①研究主題の達成はどうであったか。
- ②研究仮説の有効性は確認されたか。
- ③研究内容、方法等は妥当であったか。
- ④研究成果を適切にまとめたか。
- ⑤研究成果について共有化の手だてをとったか。

< 次年度への生かし方について >

- ①研究推進に関する問題点の集約をしたか。
- ②次年度への課題を具体化したか。
- ③次年度研究に対して、課題の関連づけをしたか。

< 評価内容と方法等について >

- ①研修推進過程における形成的評価の内容、方法、時期等は適切だったか。
- ②各段階における総括的評価の内容、方法、時期等は適切だったか。

④総括的評価の方法、時期等を明確にし、決定する。

○評価の方法は次のように考えられる。

< 方法について >

- ①上記の評価内容に基づく評価表を作成する。(後に例示)
- ②各個人による評価を行う。
- ③全職員の評価の集約をする。
- ④集約した結果から考察をまとめる。

総括的評価表〔例〕

(A…十分達成した B…ほぼ達成した C…達成していない面が多い D…ほとんど達成していない)

段階	No.	評 価 内 容	評 定			
			A	B	C	D
計 画 段 階	研修課題について					
	1	児童生徒の実態から研修課題を集約したか。				
	2	教師一人ひとりのニーズを生かして研修課題を集約したか。				
	3	必要性、緊急性、達成可能性などを考慮して研修課題を限定したか。				